

令和3年1月15日

東部中学校 保護者様

田原市立東部中学校長
河合道博

学校における新型コロナウイルス感染症対策の変更点について ～愛知県のレベル引き上げに伴うお願い～

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。先日の愛知県における緊急事態宣言発令に伴い、愛知県の感染レベルが「レベル3」に引き上げられました。それに伴い、県から県民へのメッセージや緊急事態措置が発表されました。田原市教育委員会からは、今まで以上に厳しい対策を取るよう通知があり、本校においても、一層の新型コロナウイルス感染症対策を進めていきたいと考えます。原則として、より徹底し、これまでの対策を取っていきませんが、変更点についてお知らせいたします。ご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。

◆基本的な感染症対策の変更点等

(1) 体調管理と毎日の健康観察（校内での感染拡大防止のため）

- ・毎日の検温と健康状態のチェックを確実に行ってください。
- ・体調不良の場合は無理に登校させないようお願いいたします。

○「出席停止」の扱いについて

- ・発熱等風邪症状による欠席の場合
- ・同居家族が濃厚接触者と判定された場合（陰性が判明するまでは登校させないでください）
- ・同居家族に発熱等の風邪症状が見られる場合（地域での感染者が急増した場合）は登校を控えるようお願いいたします。

(2) 手洗い、咳エチケットの指導、徹底

- ・登下校中も含め、校内では原則マスクを着用するようにしてください。

(3) 部活動

- ・原則として対外的な練習試合、合同練習は控えます。
- ※公式戦への参加は周辺地域の感染状況に応じて、慎重に判断して決定します。

(4) 修学旅行等の宿泊を伴う行事

- ※来年度の修学旅行については、今のところ実施を予定していますが、状況によって中止または延期等、変更する場合があります。その際には、ご連絡いたします。

(5) 感染者等への差別や偏見、誹謗中傷等について

以下は「保護者の皆様へ」（文部科学大臣からのメッセージ 令和2年8月）の抜粋です。このメッセージは、すでに配付しているものです。また、ホームページにも掲載しています。

第一に、感染者に対する差別や偏見、誹謗中傷等を許さないということです。誰もが感染する可能性があるのですから、感染した児童生徒等や教職員、学校の対応を責めるのではなく、衛生管理を徹底し、更なる感染を防ぐことが大切です。

そして、自分が差別等を行わないことだけでなく、「感染した個人や学校を特定して非難する」「感染者と同じ職場の人や、医療従事者などの家族が感染しているのではないかと疑い悪口を言う」など身の周りに差別等につながる発言や行動があったときには、それに同調せずに、「そんなことはやめよう」と声をあげていただきたい。人々の優しさはウイルスとの闘いの強い武器になります。

感染を責める雰囲気広がると、医療機関での受診が遅れたり、感染を隠したりすることにもつながりかねず、結局は地域での感染の拡大にもつながり得ます。その点からも差別等を防ぐことは必要なことです。

このことに関するご心配等がありましたら、遠慮なく担任またはその他職員へご相談ください。

(6) 愛知県知事からの県民・事業者の皆様へのメッセージ

「緊急事態宣言」発出にあたり、出されたメッセージについて、学校のホームページ（新型コロナ対応通知等）にも掲載していますのでご覧ください。

担 当 東部中学校（教頭）
電 話 0531-22-0407